

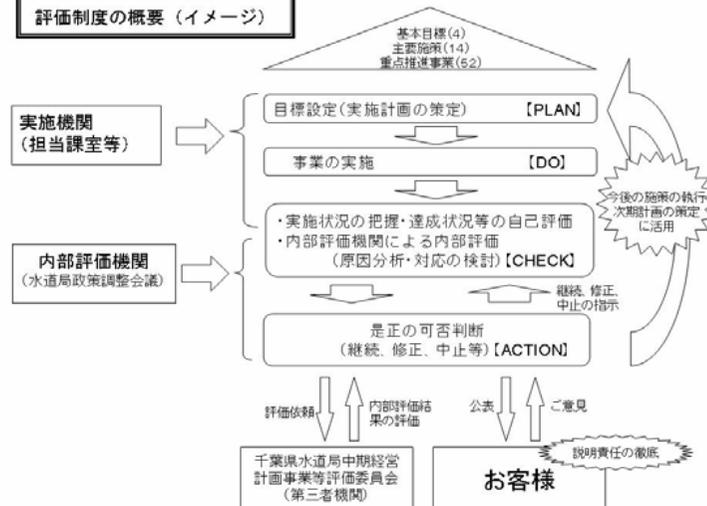
中期経営計画事業評価について

千葉県水道局計画課
おいしい水づくり推進室

1. 評価制度の目的

- ❖ 中期経営計画に基づき行う施策・事業の達成状況や効果等について、水道局の内部評価を行い、その後、有識者等の第三者機関により評価を受けることにより、今後の施策等の執行及び次期計画の策定に活用するとともに、その結果を公表するなどお客様への説明責任を果たそうとするものです

評価制度の概要（イメージ）



2 評価の観点

評価区分	区分	評価項目	評価の視点
施策評価 総括評価	内部	取組内容	施策が基本目標・主要施策の趣旨に合致しているか
		達成状況	施策の目標に対する進捗状況は順調であるか
	効果	効 果	効率的に実施されているか
		今後の取組	コストに見合った効果が得られているか
外部	評価の妥当性	取組経過を踏まえた今後の事業の方向性	
総括評価のみ	共通	目標に対する 総合評価	内部評価が適切に行われているか
			目標に対しての総合的な達成状況はどうか

3 評価ランクについて

○内部評価

取組内容 (a:適切である b:概ね適切である c:やや問題がある d:問題がある)
 達成状況 (a:達成している b:概ね達成している c:達成していないが進展している d:進展していない)
 効果 (a:効果が出ている b:概ね効果が出ている c:効果が小さい d:効果が出ていない)
 今後の取組 (a:事業を拡大し継続 b:計画どおり継続 c:事業を縮小し継続 d:事業休止または廃止)
 ※「効果」欄の「-」は、効果測定ができないこと等により、評価を行っていないもの。

○外部評価

評価の妥当性 (A:妥当である B:概ね妥当である C:不十分である)

4 評価委員会委員

〔評価委員会委員〕

委員氏名 (五十音順)	現 職
大田 正 (委員長)	作新学院大学 総合政策学部教授
杉田 文	千葉商科大学 商経学部教授
高島 壮一郎	サッポロビール㈱千葉工場 エンジニアリング部長 (平成19年9月30日付で願により辞任)
中島 典之	東京大学 環境安全研究センター准教授
羽生 弘	京葉ガス㈱ 取締役企画部長
藤代 政夫	監査法人トーマツ 千葉地区代表兼経営執行社員
渡辺 志げ子	消費者団体千葉県連絡会 代表幹事

5 評価結果

おいしい水づくりについて

(評価:A. 妥当である)

「おいしい水づくり計画の策定」自体、
策定されたことは評価できる

ご意見

これを活かすためには、残留塩素の低減に
向け具体的に何を行うかが本質的に重要